アタッチメントリベッター @R03i/H@R03i PAT.

電動工具の正転・逆転を利用して、簡単+強力リベッティング!!

ハンドリベッターでは困難な、太いリベットも楽々。

【各部の名称】

【仕様】
○全長……170mm
○グリップ部直径……φ55mm
○フレームヘッド部直径……φ26mm
○フレームヘッド部長さ……37mm
○重量……450g
○六角シャンク寸法……対辺6.35mm
段付までの寸法 13mm
○適用ノーズピース
2.4, 3.2, 4.0, 4.8
4.8mmまでのすべての材質使用可能!
○推奨工具
トルク80N·m以上のコードレスインパクトドライバー
※エアー工具は使用できません。

使用方法

❶ 使用前にマークがでているかを確認する。

❷ リベットを挿入する。

❸ 両手でしっかり握り、正転でリベッティングを行う。

❹ リベッティング終了後、逆転でシャフトを排出する。

※事故やケガを未然に防ぐためこの取扱い説明書に記載する警告・注意を必ず守って下さい。

株式会社 ロブテックス
http://www.lobtex.co.jp/

@R03i/H@R03i
ATTACHMENT RIVETER

アタッチメントリベッター

取扱説明書

このたびはロブスター「アタッチメントリベッター」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

目　次

・安全上のご注意
・各部の名称
・製品仕様
・製品の特徴と使用方法
・メンテナンス
・故障かな？と思ったら
・アタッチメントリベッター部品表

●　安全上のご注意

◆ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、十分理解されて正しくご使用ください。
◆ ここに示した注意事項は、⚠警告と⚠注意に区分していますが、それぞれの意味は下記の通りです。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意
⚠注意	誤った取扱いをしたときに使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意

なお、⚠注意に記載した事項でも状況によっては重大な事故に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

⚠警告

●作業時は保護めがねを着用してください。
・切断されたリベットのシャフトが飛び出し傷害を及ぼす恐れがありますので、ノーズピースは絶対にのぞかないでください。

●かしめ能力以上のリベットをかしめないでください。事故やけがの原因になります。

●作業場の周囲の状況も考慮してください。
・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。

⚠注意

●作業場はいつもきれいに保ってください。
・ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

●子供を近づけないでください。
・作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。

●使用しない場合は、きちんと保管してください。
・乾燥した場所で、子供の手の届かない高いところ、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。

●無理な使い方や誤った使い方は避けてください。
・思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。

●きちんとした服装で作業してください。
・だぶだぶの衣服やネックレス等の装飾具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
・すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

●高所作業の際は、ご自身に安全ベルトをして、工具やリベットの落下にもご注意ください。
・事故やけがの恐れがあります。

●本機は本来の使用目的以外で使用しないでください。
・思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。

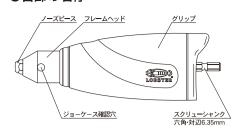
●割れ、欠け、磨耗、変形等の異常が認められた場合は使用しないで下さい。
・思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。

●改造しないで下さい。
・事故やけがの恐れがあります。

●連続使用した直後は、金属部が高温になっているので触れないでください。
・やけどの恐れがあります。

●本機の修理はお買い求めの販売店、または当社にお出しください。
・修理の知識や技術のない方が修理されますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

※ご使用になられる電動工具の取扱い説明書もよく読み、それらの注意にも従い安全に作業してください。

●各部の名称

●製品仕様

・全長	170mm
・グリップ部直径	φ55mm
・フレームヘッド部直径	φ26mm
・フレームヘッド部長さ	37mm
・重量	450g
・六角シャンク寸法	対辺6.35mm
（段付までの寸法）	13mm

※大きさ・重量等は標準値ですので多少の変動があります。

○使用可能リベット

材質＼サイズ	φ2.4	φ3.2	φ4.0	φ4.8
アルミ	○	○	○	○
鉄・銅	○	○	○	○
ステンレス	○	○	○	○
使用するノーズピース				

・実用工具ストローク　16mm
・推奨工具:最大トルク80N·m以上の電気式及び充電式インパクトドライバー。LOW（低速）最大トルク20N·m以上の電気式及び充電式ドリルドライバー。

※リベット径φ6.4のリベットはリベッティングできません。

※ドリルドライバーの場合φ4.8のリベットが切断できない場合があります。また、φ4.0以上のサイズのリベットをご使用の場合はLOW（低速）モードにしてください。

※エアインパクトドライバー、エアドライバーなどは使用できません。

●製品の特徴

このアタッチメントリベッター（以下本機）は市販の電気式・充電式インパクトドライバー及び電気式・充電式ドリルドライバーに取り付け、その正転・逆転を利用してリベッティングする工具です。太いリベットもハンドリベッターより簡単に、楽にリベッティングすることができます。

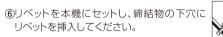
●使用方法

①リベッティングする締結物の厚さにあったサイズのリベットを選択してください。
※長いリベットの空打ちや薄いワークでの使用、二度切りになるようなリベッティングはスクリューシャンク及びジョーケースの破損につながりますので絶対にしないでください。

②リベッティングする母材に正しい下穴（リベット径より0.1～0.2mm大きく）を開ける。

③リベットのサイズに合わせてノーズピースを交換してください。（前記「使用可能リベット」参照）

④インパクトドライバーのチャックにスクリューシャンクを取り付け、抜けないか確認してください。
（ドリルドライバーの場合:チャックにスクリューシャンクをしっかりと取り付けてください。）

⑤ジョーケース確認穴でジョーケースユニットが見えているか確認してください。もし見えない場合はインパクトドライバーを逆転で作動させ、ジョーケースユニットが見えることを確認してください。

⑥リベットを本機にセットし、締結物の下穴にリベットを挿入してください。

⑦本機のグリップをしっかりと握り、締結物に垂直に軽く押付けるようにしてインパクトドライバーを正転で作動させてください。リベッティング完了と同時にインパクトドライバーを停止してください。

【要点】寸動にてドライバー回転を進めると、リベッティング完了と同時に止めることが容易となります。

⑧リベッティング完了後、インパクトドライバーを**真下に向けて**、逆転で作動させてシャフトを排出してください。シャフトが抜けたらすみやかにインパクトドライバーを停止してください。

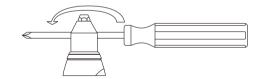
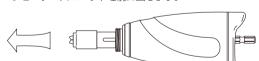
【重要】シャフトが確実に排出された後、次のリベッティングに移ってください。
※正常にシャフトが排出されない場合は、すぐにインパクトドライバーを停止してください。E型止め輪が変形破損しスクリューシャンクが外れる可能性があります。フレームヘッドを外してジョーをジョーケースヘッド内部に押し下げながらシャフトを抜いて下さい。

【重要】絶対にノーズピースをのぞかないでください。

⚠注意 抗張力の高いリベット（ステンレスのφ4.8などをリベッティングする場合、反動が大きいので手首などのけがにご注意ください。

●メンテナンス

リベッティングを長時間おこなうと、シャフトの切粉やゴミがジョー周り部に溜まり、トラブルの原因となりますので、定期的に手入れを行なってください。

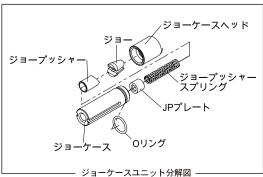
<ジョーケースユニットの取り出し方>
①スクリューシャンクを正転させ、ジョーケースユニットを一番下までさげます。
②フレームヘッドのジョーケース確認穴に棒状の物（プラスドライバーなど）を差込み、左回りに回して緩めます。

③フレームヘッドを外し、スクリューシャンクを逆転させジョーケースユニットを前に出します。

④ジョーケースユニットを抜き取ります。

<組み付け方法>
取り出し方と逆の手順で組み付けます。フレームにジョーケースユニットを入れる際、ジョーケースの溝とフレーム内部の回り止めピンを合わせてください。
注意）スクリューシャンク側（下側）からジョーケースユニットを抜く事は出来ません。

<ジョー周り清掃方法>
①ジョーケースとジョーケースヘッドをスパナやモンキレンチを使い分解して、内部の部品を取り出します。（分解図参照）

②取り出した部品を掃除します。

③分解の逆の手順でジョーケースユニットを組み立てます。ジョーケースヘッドはしっかり締付けてください。

ジョーケースユニット分解図

●メンテナンス

【重要】ジョー背部には潤滑オイルを塗ってください。

<ジョーケース・ネジ部のグリスアップ>
ジョーケース下部のネジ部分の潤滑が悪くなると一度の充電でリベッティングできる本数が減ります。100～300本リベッティングごとにネジ部へグリスを塗布してください。潤滑オイルは、二硫化モリブデン系のグリスを使用してください。（スプレー式潤滑剤は使用しないでください。）

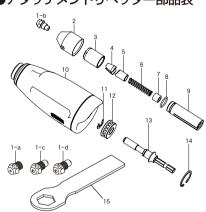
<お手入れ、保管方法>
・やわらかい布でふいてください
シンナー、ベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。変形・変色の原因となります。
・保管は適切な場所で
ほこりや湿気の少ない、風通しの良い、落下の恐れのない安定した場所で保管してください。

●故障かな？と思ったら

故障とお考えの前に以下の項目のチェックを行なってください。すべてチェックしてもあてはまらない場合は当社にお問い合わせ、または修理を依頼してください。
お問い合わせ、修理依頼の際は以下の項目を確認していただき、使用状況、症状等を出来るだけ詳しく連絡していただきますと、修理上がり納期を短縮することにもなりますのでよろしくお願いいたします。

症状	原因	処置
リベットが入らない。リベッティング後シャフトが抜けない。	ノーズピースのサイズ間違い。	リベットサイズにあった正しいノーズピースに交換してください。
	ノーズピースまたはフレームヘッドのゆるみ。	スパナ等で完全に締め付けてください。
	排シャフトの排出忘れ。	先端を下に向けながらドライバーを逆転で作動させてシャフトを排出してください。
	ジョーとジョーケースヘッドの接触面の不円滑（かみつき）。	ジョーとジョーケースヘッドの内側の掃除をしてジョー背部に潤滑油をつけてください。

症状	原因	処置
リベッティング完了までのスイッチ操作回数が増える。	リベット長さが使用板厚に適していない。	板厚に合った適正なリベットをご使用ください。
	ジョーが磨耗している。	ジョーを交換してください。
充電してもリベット本数が少ない。	スクリューシャンクの潤滑不足。	ジョーケース下部のネジ部分に潤滑油をつけてください。
	（充電式工具をご使用の場合）充電式工具の電池パックの寿命。	充電式工具の取扱い説明書に従ってください。

●アタッチメントリベッター部品表

番号	品名コード	品名
1−a	10027	ノーズピース2.4
1−b	10028	ノーズピース3.2
1−c	10029	ノーズピース4.0
1−d	10030	ノーズピース4.8
2	43960	フレームヘッド@R
3	43972	ジョーケースヘッド@R
4	10117	ジョー中
5	61875	ジョープッシャー@R -A1
6	63625	ジョープッシャースプリング@R -A1
7	61876	JPプレート -A1
8	14475	Oリング　S-8
9	43964	ジョーケース@R
10	43971	グリップユニット(フレーム含む)
11	10725	E型止め輪
12	43968	ベアリング
13	43967	スクリューシャンク1/4
14	25654	C型止め輪
15	14091	スパナ

部品が改良された場合、旧部品の在庫は5年間となっておりますのでご了承ください。

ISO9001・ISO14001 認証取得

株式会社 ロブテックス

〒579-8053　東大阪市四条町12-8
TEL (072) 980-1111　FAX (072) 980-1166
ホームページ　http://www.lobtex.co.jp/

RD001S00404